

重要トピック(マテリアリティ)の定義

Pillar	重要トピック (マテリアリティ)	定義
Trust	コンプライアンスとガバナンス	アステラスの全ての企業活動において、法令遵守のみならず、法の精神やそれを支える社会通念に適った誠実な行動に努め、いかなる場面でも倫理的に適切な判断を行うこと。 取締役による監督機能、リスク管理、内部統制を通じた透明性と説明責任の確保、贈収賄・腐敗行為の防止、利益相反行為の回避、適正な納税に関する取り組みを含む。また、社員が率直に話せる文化を醸成し、誠実さと倫理的な行動の実現を目指す。加えて、データやアルゴリズムの責任ある活用に配慮し、事業活動に関わる文書や記録、秘密情報、個人情報を、法律・規制や社内ルールに従って適切に管理・保護し、人権侵害等のリスクにも配慮すること。ビジネスにおけるすべてのプロセスにおいて、国際的・各国のガイドラインや倫理基準を遵守し、社会的責任を持って活動していく。
	強靱で持続可能なビジネス	患者さんを最優先に考え、急速に変化する外部環境や様々なリスクに適応しながら、アステラスが価値を創出し続けられる強靱かつ持続的な事業基盤を維持・強化すること。 これには、バリューチェーン全体におけるデジタル技術の活用による価値提供の効率化や新たな価値創造の推進、責任あるサプライチェーンマネジメントを通じた強靱で信頼性の高い供給体制の構築、ならびに変化する事業環境においても規律ある資源配分を通じて健全な財務基盤と経営の柔軟性を維持・向上することを含む。 さらに、医薬品の製造や原材料の調達に関する供給体制を強化し、不測の事態が発生しても、患者さんに必要な医薬品を安定して届ける仕組みを構築することで、事業の継続性と社会的価値の向上を目指す。
	環境の持続可能性	アステラスとしての企業活動と地球環境を調和させながら、長期的な視点で地球環境の改善・保全に主体的に取り組むこと。 エネルギーの効率的な使用や再生可能エネルギーの導入を通じて温室効果ガス排出を削減すること、生物多様性への悪影響を最小限に抑えつつその恩恵を持続的に利用すること、さらに製品の製造から廃棄までの過程で発生する環境負荷を把握・管理し、大気汚染や資源循環、化学物質・ハザード物質の管理、水や産業廃棄物の管理など、様々な側面から事業活動による環境への影響を低減することを含む。

重要トピック(マテリアリティ)の定義

Pillar	重要トピック (マテリアリティ)	定義
Innovation	革新的な ヘルスケア ソリューション	患者さんやその先の社会に大きな影響を与えることを目指し、ステークホルダーとの強固な信頼関係の下で生み出される革新的なヘルスケアソリューション。 有効な治療法が存在しない、もしくは既存の治療法では満足な結果が得られない病気に苦しむ患者さんに対して、予防から治療後まで一貫した支援を提供し、患者さんのQOL(生活の質)向上に挑戦する。 多様な患者さんの洞察を取り入れた開発姿勢、病気を根本から改善する革新的な治療手段、新たなヘルスケアソリューション創出によるアンメットメディカルニーズ(満たされない医療ニーズ)の充足への対応を含む。
	保健医療へのアクセス	創出されたヘルスケアソリューションが、地理的または社会経済的要因を含む様々な事情にかかわらず、必要とするすべての患者さんに確実に届く状態を実現すること。 製品の安定供給や物流管理、偽造医薬品対策を徹底し、患者が安全に医療を受けられる体制を整えるとともに、啓発活動や情報提供などを通じて医療への理解と利用の機会を広げ、社会全体で公平な医療環境の実現を目指すこと、そのためのイノベーション創出や患者支援プログラムの推進を含む。
	エコシステム	アステラスがヘルスケア産業に限らない広範な産業・セクター全体と連携しながら、医療システムの発展と持続的な成長を実現するために構築する、価値創造とビジネス創出のための協働的な環境のこと。 これには、優秀な人材が挑戦し続けられる流動性や、イノベーションを促すための適切な報酬・動機付け、様々な事情で医療にアクセスしにくい患者さんへの医薬品や医療サービス提供など、社内外の多様なステークホルダーと共に考え、創り上げていく仕組みを含む。さらに、患者さんや社会全体にとっての価値を正しく反映した価格設定、患者団体や政府などと連携した社会的課題への取り組みを通じて、アステラスがエコシステムのリーダーとしてその発展を牽引することを目指す。

重要トピック(マテリアリティ)の定義

Pillar	重要トピック (マテリアリティ)	定義
People	パシエント・ホープ	アステラスのイノベーションが患者さんにとっての「希望」であり続けることを目指し、多様な患者さんの洞察から得られた知見を一貫して取り入れることを推進し、安心や希望、心の支えになる為に挑戦し続けること。そして、患者さんが受けるアウトカムを向上させること。 製品の革新性・迅速性と安全性のバランスを大前提としながら、アンメットメディカルニーズ(満たされない医療ニーズ)が高く治療困難な疾患の患者さんやご家族にとっての満足度を最大化させる為に企業活動を推進する。これには、医療従事者及び患者さんによる製品の適正使用の促進、責任あるマーケティングや倫理的な広告、機能的・強固なファーマコヴィジランス*機能の維持を含む。 *ファーマコヴィジランス:製品の安全性情報を監視すること。
	従業員のウェルビーイング	イノベーションを持続的に生み出すための原動力として、従業員一人ひとりが心身ともに健康で、互いに高め合いながら、より高い生産性を追求できる職場環境の整備を通じて、「Employer of Choice: 現在そして未来の社員に選ばれる会社」を目指すこと。 社員の多様性を尊重し、すべての人が健全に働ける公正な雇用を実現する。また、誰もが活躍できるインクルーシブな環境づくりを行うことで自社従業員のウェルビーイングを高めるとともに、人材ポテンシャル発揮に向けた機会の提供といった人材育成・能力開発などを通じて、全社的にイノベーションを生み出す人材と組織文化を育て、アステラスの実行力を向上させることに注力する。
	人権	アステラスが事業活動において、自社従業員・ビジネスパートナー・患者さん・地域コミュニティなど、社内外すべての人々の人権を尊重すること。 各国の労働・雇用に関する法律及び国際的に認められた人権や労働の基本原則も尊重し、社内外すべての人々が人間として持つ権利に対する収奪・侵害の防止、バリューチェーン上の従業員やビジネスパートナーに対する差別の撤廃、結社の自由・団体交渉権の保証、児童労働・強制労働の排除等、安心して働ける環境づくりを推進し、アステラスの企業活動の礎として守り続けることを目指す。